



【自主 敬愛 勇健】 ～生徒が自信をもって生き生きと活動する学校～

<吹奏楽部が「佐久平マーチングバンド発表会」に参加しました>

～今までの練習の成果とマーチングのよさを十分に感じることでできる演奏でした～

10月14日(月)に「佐久平マーチングバンド発表会」が佐久市総合体育館で開催されました。県内外の団体が参加し、お互いの演奏を鑑賞し合い、交流を図る目的で開催され、今年度で12回目を迎える発表会です。本校の吹奏楽部も参加し、素晴らしい演奏を披露してくれました。私は、マーチングコンテストの県大会での演奏を鑑賞できませんでしたので、この発表会で吹奏楽部の演奏を間近で鑑賞することができ、とても嬉しく思いました。その日の夜に、ネット検索したら、YouTubeに発表会の動画が上がっていたので、もう一度、本校の演奏をじっくりと鑑賞しました。改めて、演奏に合わせた動きの複雑さに驚き、感動で胸が一杯になってしまいました。まるで有名な日本体育大学の集団行動を見ているようでした。

感染症の流行のために、部員全員が揃わないという苦しい状況の中で、演奏を仕上げた吹奏楽部員の努力に拍手を送りたいです。間違えないで演奏することだけでも難しいことなのに、間違えずに動きまで合わせることは、相当な集中力と技能がなければできないと、素人の私は心から感心しています。吹奏楽部の皆さん一人一人のもつ力と部員の団結力の大きさを感じた発表でした。吹奏楽部は11月に埼玉県で行われるマーチングバンド関東大会に出場することが決まっています。この大会で3年生は引退することになりますので、当日は、最高の思い出になる演奏をしてきてほしいと願っています。

※本校の演奏の後に、「松本CMB」(松本シティーマーチングバンド)という団体の演奏がありました。社会人の方が中心になり、「生涯教育としてのマーチング活動」をモットーとして、日々活動しているとのこと。経験豊富な社会人の団体だけあって、美しいフォーメーションで、演奏にも迫力がありました。社会人になっても、自分の好きなことをとことん追求していくことができるのはとても素敵なことであるなど、演奏を鑑賞しながら思いました。



<学校保健委員会を開催しました>～生徒の「歯の健康」について話し合いました～

感染症の流行のために中止にしていた学校保健委員会は昨年度より開催できるようになり、今年度も10月17日(木)に開催しました。学校保健委員会は、学校・家庭・地域が一体となって生徒の健康課題について協議し、解決策を考える組織です。今年度は、学校医の中村隆(歯科医)先生からご講話いただき、生徒の「歯の健康」について話し合いました。グループ協議では、短時間でしたが、参加された方々が熱心に意見を交換する様子が見られました。私のグループで

は、歯の健康を保つために日頃から気を付けたいこととして「食生活の見直し」と「感染症予防のための歯磨き」が話題になりました。このことは、私たち大人にも言えることです。講話の内容や協議の中で、私も自分自身の改善点に気づくことができました。「人間は加齢とともに歯を失っていき、80歳までには半数の歯を失ってしまう可能性がある」と言われています。歯を失わないためにも、歯の健康について見直すよい機会になりました。学校保健委員会に参加された皆様、ありがとうございました。いただいたご意見やご感想は、学級指導や保健指導の中に取り入れ、実践していきたいと思います。

